

St. Luke's Society for Nursing Research

聖路加看護学会ニュースレター

■ 第 24 回聖路加看護学会学術大会のご案内

学術大会長 林 直子(聖路加国際大学大学院 教授)

第 24 回聖路加看護学会学術大会は、「Implementation Research—実践の場に根差した新たな研究方法の探求」をテーマに開催することとなりました。

2017 年 4 月、聖路加国際大学大学院博士後期課程に日本初の DNP (Doctor of Nursing Practice) コースが開設されました。そこで、このコースの教育ならびにプロジェクト研究の中軸となる Implementation Research について、概念と研究手法、研究プロジェクトを進行する上での具体的な方法論について学ぶ機会を提供し、本方法論の実践における意義を考える学術大会にしたいと考えております。併せて、聖路加国際大学における大学院教育の“今”を発信し、多くの参加者の方と学術的な交流をはかりたいと考えております。



特別講演では、本邦において「普及と実装研究 (Dissemination and Implementation Science)」に先駆的に取り組んでおられる島津太一先生(国立がん研究センター 社会と健康研究センター予防研究部 室長)に Implementation Research についてお話しいただきます。

教育講演では、萱間真美先生(聖路加国際大学大学院 教授)に DNP コース立ち上げの経緯と展望についてお話しいただき、シンポジウムでは、DNP コース 1 期生の 3 名の大学院生がそれぞれの学修プロセスについて報告、ディスカッションします。

この学術大会を活発に意見交換でき、相互に刺激し合える学びの場にしたいと考えております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主要プログラム

- ▶ 大会長講演
Implementation Research ことはじめ (林 直子)
- ▶ 特別講演
普及と実装研究とは何か(島津太一)
- ▶ 教育講演
聖路加国際大学の DNP コース立ち上げの経緯と展望 (萱間真美)
- ▶ シンポジウム
学習者からみた聖路加国際大学 DNP コースにおける Implementation Research
(座長:奥 裕美 プレゼンター:小山美樹 関根小乃枝 柳村直子)
- ▶ ランチタイムミニ講座
看護学研究法の今、そしてこれから(鈴木美穂)
「事前参加申込」の際に申込が必要です。軽食が付きます(先着 80 名)
- ▶ 一般講演(口演・示説)



第 24 回学術大会ロゴ

■臨床研究セミナーのご報告とお知らせ



2019年3月10(土)“第1回高度看護実践家のための臨床研究セミナー”を開催しました。Clinical question(臨床疑問)を、具体的な研究目標につなげ、研究計画書の作成を目指すセミナーです。精力的に臨床研究に取り組み、成果を上げておられる2人の専門看護師よりご講演いただきました。



お一人目は細萱順一先生(東京都健康長寿医療センター急性・重症患者看護専門看護師)で、テーマは「非がん高齢者におけるアドバンスケアプランニング研究の準備と調整」でした。お二人目は逢坂美里先生(聖路加国際病院がん看護専門看護師)で、テーマは「共同研究と研究費獲得に至るまで」でした。臨床に根ざした研究の実際、研究を進める上での秘訣や展望についてお話し頂きました。



37名といった多くの参加があり、「臨床実践の中での研究の取り組みについてとてもわかりやすかった。」「臨床で働きながら、研究を行う大切さとその課題について良く分かった。」「臨床での、リサーチクエスチョンに至るまでの過程がとても印象的だった。」と好評を頂きました

全部で3回の臨床研究セミナーを企画しており、次回(2019/5/11)はClinical questionを具体的な研究目標、研究計画書作成につなげるための講演、個別相談会を開催します。臨床看護実践家の皆様のご参加をお待ちしております。



第2回 高度看護実践家のための臨床研究セミナーのご案内

日時:2019年5月11日(日)10:30~12:30

場所:慶應義塾大学信濃町キャンパス(東京都新宿区)

内容:

講演:「臨床看護における研究方法について」

相談会:「Clinical questionを研究目標につなげる」分野ごとの個別相談会

* 詳細は聖路加看護学会 HP をご覧ください。



(担当理事 野末聖香 高度実践看護開発検討委員 中島千春)

■学会・委員会よりお知らせ

編集委員会

良い気候となつてまいりましたが、会員の皆さまにはご健勝のことと存じます。お手元に眠ったままの研究がございましたら、ぜひ本誌への投稿をお考えください。2019年2月の理事会で、聖路加看護学会誌投稿規定を改定し、従来の「報告」を「研究報告」とし、実践報告とのコントラストを明確化しました。聖路加看護学会の会員の強みである現場でのケア実践、また研究成果を投稿いただきますことを編集委員会一同お待ちしております。投稿は随時受け付けていますが、5月末、11月末に投稿期限を置いて編集を進めております。

(担当理事 亀井智子)

学術交流委員会

「看護実践科学研究の推進を目指し、看護実践の向上と看護学の発展に寄与すること」を目的とした「一般社団法人聖路加看護学会看護実践科学研究助成基金制度」による2019年度助成対象研究の募集を行いました。選考委員会の審査を経て理事長が決定し、結果は申請者の方々に通知いたしました。

また、今年度の学術交流会は、本年9月14日(土)開催の第24回聖路加看護学会学術大会終了後に開催を予定しております。交流会の内容につきましては、決まり次第HP等でお知らせする予定です。どうぞ、ご期待ください。

(担当理事 吉田俊子)

庶務

会員の皆さまのご協力のもと、また新たな年度を迎えることができました。今年度は大きな改選があり、次年度以降の体制を準備する大切な年度になります。今後とも学会事業へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。現在の会員数は648名(2019年3月25日現在)です。卒業・修了式には、学会のご案内と入会のご案内をいたしました。新たな仲間が増えることを、期待しております。また、4月は異動の時期です。皆様の勤務先や所属、住所などの変更がありましたら学会事務局までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。事務局への連絡は郵便、FAX、E-mailのいずれかをお願いいたします。

(担当理事 小林京子、奥 裕美)

会計

今年度(2018年)の会費納入がお済でない方は、下記口座にお振込みをお願いいたします。

振込先:郵便振替口座
口座番号:00100-8-670371
加入者名:一般社団法人 聖路加看護学会

来期会計年度2019年4月1日より年会費を10,000円に値上げさせていただきます、入会金は廃止と致します。詳細につきましては、学会ホームページまたはニュースレターNo.44に掲載しております「年会費値上げについてのお知らせ」をご一読ください。本学会ならではの活動の充実を図り、会員の皆様に還元できるよう努めますので、ご理解を何卒よろしくお願い申し上げます。

(担当理事 中村めぐみ、朝川久美子)

聖路加看護学会ニューNo.45

発行:2019年4月10日
編集:宮原 晴子 中田 諭
佐々木菜名代 松尾 尚美
連絡先:
〒104-0044
東京都中央区明石町10-1
聖路加国際大学内
Tel 03-3543-6391(代表)
Fax 03-5565-1626(代表)
<http://slnr.umin.jp/>

ニュースレター発行や様々な情報をメーリングリストでお伝えします。未登録の方、再登録の方は連絡をお願いします。

編集後記

「平成」最後のニュースレターとなりました。新元号の「令和」の制定や入学式・入職式に咲き誇る桜は、新たな時代への期待を感じさせてくれます。

時代の節目にあたり、「看護」の変わるべきもの、守るべきものについて考えながら前に進んでいきたいと思っております。

(な)